

「風評・風化対策に関する情報発信分析事業」公募型プロポーザルに関する質問と回答

令和7年6月20日
福島県風評・風化戦略室

質問事項	回答
1. 昨年の調査と比較分析を行う必要はございますでしょうか。比較分析を行う場合、 ①割付（回答者の性別・年代・地域割合） ②比較されたい設問について ご教示いただけますでしょうか。	調査必須項目（仕様書 3（1）ア（ア）～（カ））について、これまでの調査結果との比較分析を実施してください。 割付（回答者の性別・年代・地域割合）については、特に指定ありませんが、統計データとしての信頼性を確保の上、御提案ください。 なお、昨年度の調査においては、2回の調査とも、性別（男、女）、年代（20代、30代、40代、50代、60代）、エリア（北海道、隣接県、首都圏、東海、関西、九州及び福島県）別に、各 50 サンプルとなっております（計 3,500 サンプル）。
2. 昨年の調査票や報告書を提供いただくことは可能でしょうか。難しい場合、一つの調査につき何問程度を想定されているか、また、報告書は「定量調査結果に基づく報告書」と「福島県の風評・風化対策の総括及び改善提案に係る報告書」でそれぞれどの程度のページ数を想定されているか、ご教示いただけますでしょうか。	これまでの調査票・報告書については、契約締結後に提供します。 なお、昨年度の数量等については、以下のとおりとなります。 ・設問数：2回の調査とも、各80～90問程度 ・定量調査結果に基づく報告書 第1回：100ページ程度 第2回：60ページ程度 ・福島県の風評・風化対策の総括及び改善提案に係る報告書：180ページ程度
3. 比較分析の有無によらず、割付の指定はございますでしょうか。 また、福島県内で市町村毎の割付の指定はございますでしょうか。	割付の指定はありませんが、定量調査としての信頼性を確保の上、御提案ください。 福島県内で市町村ごとの割付の指定はありません。
4. 地域の内訳について、具体的には下記で相違ございませんでしょうか。 「首都圏」→「埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県」 「東海」→「静岡県、岐阜県、三重県、愛知県」 「関西」→「滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県、大阪府、兵庫県」 「九州」→「福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県」	東海は、岐阜県、三重県、愛知県を対象とします。 その他の地域については御認識のとおりとなります。 なお、具体的な実施対象については、仕様書協議時に打合せの上決定します。